

Powerpoint で動画を作る

新規作成をクリック。

表示されているボックスは消去。

挿入→画像から背景になる画像を貼り付け、サイズを画面に合わせる。



挿入からワードアートで文字を入力する。大きさは54ポイント。

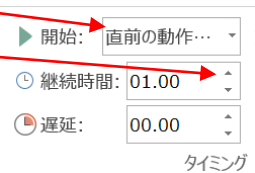
(テキストボックスでも可。ただし、文字サイズ・色など変更が要る)

アニメーションタブから効果を選択し入力した文字にアニメーションを付ける。



開始をクリック時から直前の動作の後に変える。

継続時間を変更することによりスピードを変更できる。

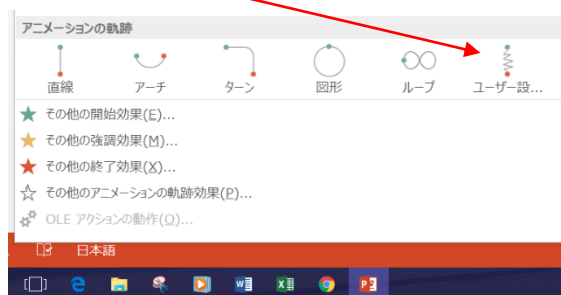


イラストを入れる。(インターネットで探すと良い)

(例では、蝶々のアニメーション gif を使っている。最初から見えないように枠外に配置した。)

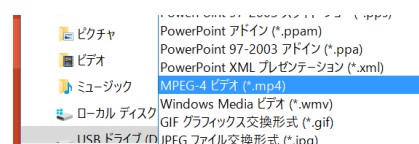


アニメーションの軌跡からユーザー設定を選び、動く軌跡を自分で作る。



アニメーションを設定したら、必ず開始のタイミングと時間の変更を行う。

出来上がったらファイルから MPEG-4 ビデオで保存する。



動画をアニメーション gif に変換

動画では、メールの文面に貼り付けできませんし、ブログなどにも使えないので gif に変換する。

Movie To GIF ソフトを使う。



開くから変換する動画呼び出す。

開始点を設定するをクリック。

スライドボタンを一番右まで動かして

終了地点を設定するをクリック。



サイズは、1/3 か 1/4 くらいが良い。

秒毎のフレーム数は、分母が小さいほうが

滑らかに動くがフレーム数が多い、

ファイルのサイズも大きくなる。

色は、256色が適当。

GIF に保存をクリックして、名前と保存場所を決め保存する。

サイズが大きく、またフレーム数が多いと当然変換に時間がかかる。